

## 特集

体験のタネがいつばい  
いいだ人形劇センター年間イベントスケジュール

Dogushi Vol.21 2018年4月発行 発行：「人形劇のまち飯田」運営協議会  
制作：NPO法人いいだ人形劇センター TEL:050-3583-3594 FAX:050-3583-3594 Email:iidapapece@mits.jamsci.jp

### 掲示板 いいだ人形劇センター からのお知らせ

#### 新年度会員募集中!

NPO法人いいだ人形劇センターは、センターの目的と活動にご理解、ご賛同いただき、活動を支援していただける平成30年度の会員を募集しています。

正会員・賛助会員(いずれも個人・団体)にお申込みいただきますと会員特典として、季刊情報誌『Dogushi』や公演・イベントなどのお知らせを随時配信させていただきます。公演チケットの割引販売などの特典があります。皆さまのご支援をよろしくお願いいたします。

#### 年会費

正会員 5,000円

(企画を提案できます。総会での議決権あり)

賛助会員 1口 2,000円

(活動を財政面から支えていただきます)

- 問合せ:いいだ人形劇センター
  - TEL:050-3583-3594
  - URL:iidapapece.com
- 「入会案内」メールフォームから  
お申込みいただけます。

Dogushi

### 並木 さんぽ

世界中で開催される人形劇フェスに出かけたら「日本から来た」と言うより「飯田から来た」と言った方が相手の反応がいい、ということをご存じの方もいるはず。そう、市民が思っている以上に飯田は「人形劇のまち」として、世界的に認知されているのです。飯田市のように世界には「人形劇のまち」と呼ばれる都市がいくつもあります。本号より始まる新連載「AVIAMA 人形劇でつながる世界の都市」では、これらの都市の魅力をご紹介します。お楽しみに。

次号は7月発行予定です。(帆)

表紙イラスト:井原千代子



### View of IIDA

2013年5月に創刊してから今春で通巻21号となる、人形劇のまち飯田の季刊情報誌『Dogushi』の表紙原画展が飯田市川本喜八郎人形美術館2F交流ゾーンで開催されています。飯田市の会社員・井原千代子さんがこれまでに描いた全21点とともに、『Dogushi』のバックナンバーも閲覧ができ、無料配布しています。会期は4月27日(金)まで。

### 「新連載」

## AVIAMA 人形劇でつながる世界の都市

### シャルルヴィル・メジェール 前編

最初に紹介するのはフランスのシャルルヴィル・メジェール市。バリの北東、ベルギーとの国境にほど近い内陸の都市です。2年に1度、世界フェスティバルが行われる人形劇の世界的都市であり、飯田市とは友好提携の関係にあります。でも人形劇だけが魅力じゃないですよ。

まず注目すべきは市民のスポーツ・文化活動。人口5万人ほどの市に登録しているクラブ数は48種目72団体。2004年に「フランスで最もスポーツが盛んなまち」に選ばれたことも。夏には市民ボランティア主体でCabaret Vert(緑の舞台)という音楽フェスを開催し、毎年9万人を動員します。

次に注目したいのは「水」です。市内を流れるムーズ川岸にはマリナーやビーチがあり、内陸でありながら水のレジャーが楽しめる、水のまちでもあります。



シャルルヴィル・メジェール市の中心部

# 体験のタネがいっぱい いいた人形劇センター年間イベントスケジュール

- 麻績の里桜まつり 竹田人形座竹の子会特別上演  
4月7日(土)・8日(日) 各11時・13時  
竹田扇の助記念国際系操り人形館
- 黒田人形浄瑠璃奉納上演  
4月7日(土) 18時・8日(日) 13時  
下黒田諏訪社春季例祭「無料」
- 人形劇定期公演  
4月12日(木) 19時30分 飯田人形劇場  
出演／劇団ふたご座「田辺」



- 季刊情報誌「Dogushi」表紙原画展  
4月27日(金)まで 川本美術館 2F 交流ゾーン「無料」  
5月9日(水)～31日(木) 飯田信金本店ギャラリー「無料」
- 川本美術館企画展「ねほりんばほりん展」  
4月28日(土)～5月27日(日) 川本美術館 3F スタジオ  
NHK Eテレのトークバラエティ番組「ねほりんばほりん」の人形を展示  
5月3日(祝) 人形操演イベント開催
- 基礎レッスン  
4月～通年 飯田文化会館ほか  
人形劇・演劇の経験者対象。  
即興表現、身体・発声訓練、脚本の読み解きなど舞台にかかわる人のための基礎づくり
- 季刊情報誌「Dogushi」春号」発行  
4月上旬



- 人形劇講座初級コース  
5月～9月 飯田文化会館ほか  
初心者対象。作品選びから人形づくり、上演までを体験
- 人形劇講座中級コース  
5月～9月(前期) 飯田文化会館ほか  
飯田市で創作活動が可能で、新作に取り組みたい劇団対象
- 人形劇の相談所  
5月22日(火)～6月19日(火)の毎週火曜  
いいた人形劇フェスタ上演に向けて人形劇制作に  
取り組んでいる方のためにより相談所を開設「無料」
- 三人遣いワークショップ  
5月26日(土) 川本人形美術館下  
今田人形座を講師に伝統人形芝居の操演方法  
「三人遣い」を体験「無料」



- 上演ワークショップ付き人形劇公演  
6月2日(土) 飯田人形劇場  
小中学校で人形劇制作に取り組み児童や生徒、  
アマチュアの市民劇団に向けたワークショップ付の  
人形劇公演。一般の方にもおすすめ。
- 川本美術館常設展 展示替え  
6月7日(木)～12月上旬 川本美術館 3F ギャラリー  
NHK人形劇「三国志」赤壁の戦い、「平家物語」(予定)
- 森のかみしばい劇場  
7月1日(日) かざこし子ども森公園  
飯田下伊那の紙芝居読み聞かせグループによる  
ジョイント公演
- いいた人形劇フェスタ「プレフェスタ」  
7月下旬 市内各所
- 季刊情報誌「Dogushi」夏号」発行  
7月下旬



- 川本美術館 ともも写生大会  
8月1日(水) 川本美術館 3F ギャラリー  
「三国志」「平家物語」の人形たちを描こう「無料」
- 世界人形劇フェスティバル  
いいた人形劇フェスタ2018  
8月3日(金)～12日(日) 飯田市内全域  
「いいた人形劇センター企画」  
劇場の中の人形展「ペトルマターセク  
(7月末～9月中旬)」



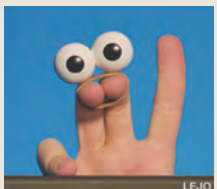
- 川本美術館 川本喜八郎追悼企画  
8月19日(日) 川本美術館 2F 映像ホール  
長編人形アニメーション「死者の書」上映「無料」
- 人形劇定期公演 9月中旬 飯田人形劇場
- ダンボールししまいワークショップ  
9月～10月 川本人形美術館エントランス  
獅子を舞う男 後藤渉さんを講師にダンボールで獅子  
の頭をつくり、創作獅子舞コンクールに出場
- ダンボールでつくる操り人形ワークショップ  
9月8日(土)・9日(日) 川本美術館  
講師／林 由未・チエコ在住・人形美術家
- 川本美術館企画展「ひよこりひょうたん島」展  
9月中旬～10月下旬 川本美術館 3F スタジオ
- 人形劇講座中級コース  
10月～3月(後期) 飯田文化会館ほか  
飯田市で創作活動が可能で、新作に取り組みたい劇団対象
- 人形劇定期公演 10月中旬 飯田人形劇場
- 季刊情報誌「Dogushi」秋号」発行  
10月下旬



- 人形劇 in 丘のまちフェスティバル  
11月3日(祝) 川本人形美術館 2F 交流ゾーン  
出演／P・こり座「無料」
- 森のぼかぼかクリスマス  
12月2日(日) かざこし子ども森公園  
人形劇公演、クリスマスリースとヒザづくりが  
楽しめるファミリー向け企画  
出演／マーガレット一家
- 人形劇定期公演 12月中旬 飯田人形劇場
- ましゅ&Keiのクリスマス会  
12月23日(祝) 川本人形美術館  
ましゅ&Kei がゲストとともに繰り広げるスペシャル企画
- 新春を寿ぐ竹田人形館  
1月5日(土) 竹田人形館  
出演／糸あやつり人形劇団のみむし
- 人形劇定期公演  
1月中旬 飯田人形劇場



- 季刊情報誌「Dogushi」冬号」発行 1月下旬
- 保育士人形劇研修発表会 2月中旬
- いいた人形劇まつり「りんごっこ劇場」 2月中旬
- せかいの劇場 vol.7  
2月中旬 飯田人形劇場  
海外の劇団を招聘し、優れた作品を飯田で  
鑑賞する特別企画  
出演／Leijō「Hands up!」(オランダ)
- 人形劇定期公演 2月下旬 飯田人形劇場
- 人形劇定期公演 3月中旬 飯田人形劇場



人形劇公演はもちろん、初心者向けの人形劇講座や人形操作・  
美術制作などのワークショップ、季刊情報誌の発行など、平成  
30年度もいいた人形劇センターの催しはさまざまな体験のタ  
ネがいっぱい。ぜひ予定に入れてご参加ください。

# あたたかく 力をくれた場所

なにぬの屋 渋沢 やこ

## 第10回 すべての道は 飯田へ通ず



いいだ人形劇フェスタでの上演。かざこし子どもの森公園なかまの館にて

2010年に、いいだ人形劇フェスタに初参加したのですが、それまでは東京の公園等で細々やっていた。もともとは舞台役者で、なにか「出前」する私らしいスタイルはないかな?と思いついたのがこれで、いったい何のジャンルに入るモノなのか自分でもよくわからずやっていたところです。出演を勧められた人形劇の方がいて「人形劇とも紙芝居ともいえないかもしれないけどモノを使って表現しているし、相談してみたらいいよ」と。

館の和室など二日に三カ所いろいろな場所ですらせていただいたのは大きかったです。スタイルが決まっていなかっただけにいろいろできてしまいました笑。あのころに、飯田のみなさんに「なにぬの屋」をそのまんま受け止めていただいたことが今の力になっています。本当に感謝しています。

震災後、東京から福島へ拠点を移し、活動範囲は東北を中心に全国に広がりました。飯田は日本のおへそですね。私にとっても身体の本真なかからあったかくなるような力をくれる大事な場所です。今年もよろしくお願ひします。

次号は、人形劇団わにこ丹羽ちえ子さんです

### Library Cafe

飯田とつながる世界の人形劇図書資料から②

### 『季刊 農村文化運動 自然と人間を結ぶ』

1958年から2010年まで195号発行された季刊雑誌。戦中の国策「農山漁村文化運動」と線引きして、副題の「自然と人間を結ぶ」に大きく意味を持たせている。この89年10月114号は飯田を複角度から取り上げ、自治の気風をつくる、まちをおこす、むらをおこす、工業をおこす、人を育てる、そして終章が魅力ある地方都市をめざして、と全頁が飯田特集。さらにこの特集を受け90年7月117号で「飯田市への提言」、92年7月125号は「まちづくり学への試論」と飯田特集が続き、88年世界人形劇フェスタ後の人形劇と飯田の関わりも見えてくる。そして今年の「世界フェス」がどのように次のまちづくりに関わるのか期待したい。

(人形劇の図書館館長・湯見英明)

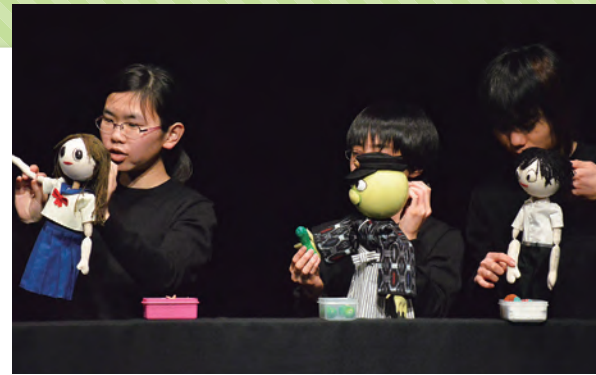


1989年10月 農山漁村文化協会

突撃!!

## 人形劇の ゲン・バ Part 17

中学生から大学生を対象にしたいいいだ人形劇センターの人形劇ユースクラブ。台本、美術などすべてメンバー4人によるオリジナル作品「恋する河童くん」の発表を3月10日に控え、熱が入る稽古と、本番の様子をおさえるべく、さっそく「ゲン・バ」へ直行しました!



オリジナル作品「恋する河童くん」。祖父から重要なミッションを言い渡され、人間界へ行くことになった河童の瓜太郎。川岸に身を隠し人間界の様子をうかがっている「これって運命?!」な出会いが…。河童の「瓜太郎」、瓜太郎を助ける「座敷童」、瓜太郎が運命の出会いを感じる「花陽」、花陽の同級生「次郎」が主な登場人物



台本づくりはテーマを決め、起承転結や場面構成、登場人物を考え……と、時間をかけて行った



台本と並行して人形制作。台本から感じる登場人物のキャラクターをデザイン。各場面に必要な小道具にもこだわった



人形の違いだけでなく体の使い方や、セリフの表現方法など、主任講師・くすのき燕さんのアツい指導が続いた

本番一週間前。新作発表の場となる、飯田人形劇場の舞台にあがったメンバー4人に「声が小さい」「人形の目線だいたいにして」と、げきを飛ばす主任講師・くすのき燕さん。学校行事や塾などがあり、全員そろう時間は限られます。そのため、学生であっても稽古は厳しく、集中力が必要。くすのきさんの指導を聞き逃すまいと真剣です。「ふだんの学校生活で感じることをテーマにしました。みんなに個性があつて、それぞれ違う。それをみんなが認める、ということを感じてほしくて」と、台本担当の小池美星さん。作品を印象づける人形などの美術を担当した塩澤未波さんは「本番に間に

### 学校生活で感じることをテーマに作品づくり

合うのか心配」と不安そう。いよいよ本番当日。メンバーの緊張がピークに達する中、「恋する河童くん」を上演。会場に訪れた約80人のお客さんからは惜しまない拍手がおくられました。「セリフが覚えられず、人形の正しい方も難しかったけどやつてよかった」「メンバーが少なくなくて辞めようと思ったこともあったけど続けてよかった」といい笑顔で話すメンバーたち。主任講師のくすのき燕さんは「もつと稽古をしたかったが、やれる中ではここまで。つくり始めてから一年かかったけれどすべて必要なプロセスだった。まずはお疲れさま。よく頑張った」と4人を労いました。

## 2018年度 人形劇講座



### 人形劇を始めよう! 人形劇講座 初級コース

初めての方対象の人形劇講座です。作品選びから人形づくり、上演まで楽しく体験しましょう。

期間 / 5月～9月(週1回・全15回)  
参加費 / 月1,000円

### 人形劇を続けたい学生みんな集まれ ユースクラブ

中学生から大学生のための人形劇クラブ。人形劇をつかって上演することを目標としますが、他のワークショップへの参加等、いろいろなことにチャレンジします。中学校の人形劇部出身の新高校生大歓迎!

期間 / 通年、週1回程度  
参加費 / 月500円

昨年は初級コースに13人(3グループ)、中級コースに3劇団が参加し、飯田人形劇場での定期公演や、飯田市内外への派遣公演で活躍しました。さあ、今年はあなたの番ですよ!

### 新作をつくりませんか 人形劇講座 中級コース

新作プランのある劇団も、ノープランの劇団もOKです。地元アマチュア劇団の新作づくりを応援します。

期間 / 前期5月～9月、後期10月～3月  
参加費 / 月1,000円



### もう一步上を目指したい! 基礎レッスン

人形劇や演劇など舞台に立つ機会のある方向け。舞台に立つための基本的なカラダの使い方を学びます。

期間 / 通年、月2～3回  
参加費 / 2,000円、学生1,000円(回数券4枚綴り)  
対象 / 高校生以上

お問合せ・申込み いいだ人形劇センター ☎050-3583-3594



昨年9月から10月、川本喜八郎人形美術館で開催された企画展「懐かしのテレビ人形展」より。NHKパペットエンターテインメント「シャーロックホームズ」

体の違いも踏まえる意識の高さを感じました。  
「ひょっこりひょうたん島」の人形も、また特別な工夫がなされています。すべての登場人物が回転体の組み合わせ。そしてまったく違うシルエットになつていのです。さまざまな角度から見ても、一部を切り取っても、キャラクターが表現されます。  
空間の切り取り方に特徴があるので、舞台で大きく動いても強い力を発揮します。昨年8月のいいだ人形劇フェスタでも、ご覧になつた方に人形の力が届いていたらうれしいです。  
人形劇は『形象』と『動き』で表現する芸術です。操演者としては、人形の素晴らしさを台無しにしないように頑張らなければ…。

エリユリ  
2017年度の人形劇講座初級コース参加をきっかけに、2人で作品づくりに取り組んだ木下絵利さんと佐藤友里さん。子育て中、同じ年という共通点もあり、すぐに意気投合。初めての人形劇には自分たちが子どものころに読み、子どもたちにも読んで聞かせた『ぐりとぐら』を選びました。「大好きな絵本の世界を人形劇で表現できるなんてわくわくしました」と話すのは木下絵利さん。5月から台本づくり、人形制作、稽古



2月の人形劇定期公演で成果発表。おなべの蓋を開けるとふわっと焼きあがったカステラが登場。「おいしいにおいがかしてきそう」と観客からの反応も上々  
ぐり役・木下絵利さん(写真左)、ぐら役・佐藤友里さん

原作をもとに台本を書き起こす。イメージにあわせた劇中歌をつくるために作詞・作曲も



美術講師の指導で人形のデザインを描いた後、絵本を見ながらぐりとぐらの人形づくり

を行い、2月下旬の人形劇定期公演で成果を発表しました。「ちょうど一年前、この定期公演で子育て中のお母さん方が人形劇をやっているのを観て私にもできるかな、って。人形以外の作り物が案外多かったんですけど、とにかく楽しくて夢中で作ってました」と佐藤友里さん。  
そんな努力もあつて、ぐりとぐらがカステラを焼き上げるシーンでは会場から「うわあ〜」と歓声が上がるといいます。すでにいくつかの上演依頼が入っているそうで「人形劇は観るのも楽しいですけど、演じることも楽しいです」と絵利さんと友里さんは顔を見合わせて笑顔で話してくれました。

## 劇人協会通信 映像と人形・ 人形劇その7

日本人形劇人協会  
友松 正人

日本人形劇人協会  
舞台や映像番組で活躍している実演家と人形劇に係わる仕事を職業とする専門人形劇人の組織。人形劇人相互の親睦交流、活動条件の改善と社会的芸術的地位の向上をはかることを目的に1967年に設立されました。

昨年の9月・10月に『懐かしのテレビ人形展』が、飯田市川本喜八郎人形美術館で開かれました。  
ご承知のとおり映像の人形は、画面いっぱいには拡大されて映ることが頻繁にあります。  
「新三銃士」、「シャーロックホームズ」はスタジオ・ノーヴァさんの人形を遣わせていただきました。  
番組では、道具を持つ手や指、顔のパーツ、後頭部や肩なども繰り返してアツプになりました。その度に、それを想定して作りこみがさまざまに工夫されていることに気がされました。  
例えば衣装のデザインは、体全体が映る、腰から上、胸から上だけが映る場合を意識して作られているのです。表現力を高めていくために、媒